

第10期「**連合未来塾**」Lesson 3 実施報告

7月7日(金)～8日(土)、掛川市の「つま恋リゾート彩の郷」にて、連合未来塾第10期Lesson3を実施しました。

このLessonのテーマは「企画コーディネイトスキルの向上」です。連合未来塾は、次代育成・異産別交流を目的とし、リーダーに必要な「人間力」、「統率力」、「発信力」や「決断力」などを高めるための研修です。用意されたカリキュラムや、グループごとの企画立案を通し、リーダー候補生として大きく成長することに期待しています。

1日目 体験型総合研修(前半)

1日目は「体験型総合研修」前半です。まずは「みんなで乗り切る村の危機」と題した協働ゲームを実施しました。設定された課題に対してどのように解決に導くかをチームで話し合い、解決策のプレゼンを行うというミッションにチャレンジし、それを労働組合の取組みに当てはめて振り返りを行いました。



労働組合活動で「これまでに得たものはなにか」「これから身につけたいことはなにか」「完璧なリーダー像とは」についてディスカッションを行い、それらを「身につけるためには何が必要か」を出し合いながら、相互に意見交換を行い、他人の考えを認め合い共有する作業を行いました。



2日目 体験型総合研修(後半)

2日目は実際にプレゼンを行う際に大事なスキルについて、1日目に学んだ基礎をいかにしながら、より具体的なプレゼン手法や話し方、発表時の態度等を丸一日かけてミッチリと学習しました。



さて、これでLesson1～3のカリキュラムがすべて終了し、いよいよグループプレゼンの日が近づいてきました！今年度のテーマは「労働組合のこれからの新しい人材育成とは」です。8月22日(火)に行われる第371回執行委員会でプレゼン審査が行われます。みなさん、ご期待ください！



連合平和行動の取組みスタート

語り継ぐ戦争の実相と運動の継続で恒久平和を実現しよう



「平和オキナワ集会」主催者代表挨拶
連合本部 芳野女子会長



連合沖縄から連合広島へピースフラッグのリレー



連合静岡から参加した団員のみなさん



糸数アブラガマにて

昨年、3年ぶりに現地集合形式で行われた連合平和行動。今年度は人数規模を以前の形に戻して、6月の平和行動in沖縄からスタートしました。このあと8月の広島、長崎を経て、9月の根室へとバトンが渡されます。

2023平和行動 in 沖縄

— 願う平和から叶える平和へ —

2023年6月22日(木)～25日(日)の4日間、中西清文会長を団長とし、東・中部5地協を中心とした14名が団を組み、「平和行動in沖縄」に参加しました。いまから78年前の6月23日。軍人だけでなく一般の沖縄県民をも巻き込んで繰り広げられた壮絶な沖縄での地上戦が終結しました。沖縄県ではこの日を、沖縄戦の戦没者を追悼して霊を慰め平和を祈る日「慰霊の日」として条例に定めており、「沖縄全戦没者追悼式」を行っています。

私たちが安心して暮らし、安心して働くためには、平和であることが大前提です。この平和行動に参加した団員は、痛ましい戦争の傷跡が残る各地を訪れ、戦争による惨禍が二度と繰り返されないよう恒久平和を願い、そしてこれからの世の中が常に平和であり続けることが叶うよう祈りを捧げてきました。

6月23日当日には連合静岡独自の活動として「糸数アブラガマ」「旧海軍司令部壕」を訪れたあと、連合「平和オキナワ集会」に参加。そして翌24日には連合全体のピースフィールドワークとして「辺野古キャンプシュワブ」「チビチリガマ」「嘉数高台」などを訪問しました。

参加した団員からは「実際に沖縄を訪れたことで、自分自身で見て、聞いて、感じることの大切さを思い知った」「もっと多くの人たちに訪れて知ってほしいことばかり」「こういうことを後輩たちに伝えなければならぬと感じた」など、なんのためにこの平和行動に参加したのか、その意義を強く感じさせる想いが寄せられました。

世界の恒久平和を願い、今後もこの平和行動を継続し、一人でも多くの方が戦争について深く考える機会としての取組みとしていきたいと思えます。



旧海軍司令部壕にて



辺野古キャンプシュワブにて



チビチリガマにて



普天間基地を臨む

ピークカットアクション夏

- ①省エネモード設定に。電源はこまめに切る。
- ②周辺機器の台数は必要最小限に。
- ③仕事終わりに主電源を切る。
- ④職場環境に応じた服装。クールビズ実践。
- ⑤扉・カーテン・ブラインドの活用。扇風機で効率化。
- ⑥LED電球に買い替え。できれば電球の間引き。
- ⑦こまめなフィルター掃除で効率的に。
- ⑧熱中症対策の実施。暑さ指数などをチェック。
- ⑨昼休みや未使用時の部屋など、こまめな消灯。
- ⑩LED電球に買い替え。できれば電球の間引き。
- ⑪目に負担を掛けない範囲で明かりを抑える。
- ⑫温度設定を控えめに(強にしない)。
- ⑬余分な扉の開閉をしない。開閉時間は短く。
- ⑭温水洗浄便座は、使用や温度設定を控えめに。
- ⑮流水洗浄時と使用後は、便座のふたを閉めて。
- ⑯階段利用の推奨でエレベータ、エスカレータの利用を最小限に。

相談ダイヤル
暮らしなんでも相談
ライフサポートセンターしずおか
https://www.lsc-shizuoka.com

東部 055-922-3715
中部 054-273-3715
西部 053-461-3715
中東遠 0538-33-3715
しだはいばら 054-646-6055
岳南 0545-51-3715

8月の活動予定

- 8/5(土)～7(日) 平和行動in広島
- 8/7(月)～10(水) 平和行動in長崎
- 8/22(火) 第264回三役会議・第371回執行委員会
第10期連合未来塾総括イベントプレゼンテーション
- 8/25(金) 第265回三役会議・第82回地協議長・事務局局長会議
- 8/29(火) 政策委員会 2023年度静岡県への政策制度要請

★編集後記★
コロナの状況も落ち着きを見せて、今年に入ってから、特に5月以降、久しぶりに県外や国外へ旅行に出かけた方も多いのではないかと思います。旅の良いところは、初めて訪れる場所でも、何度か行ったことがある場所でも、行けば何かしら新しい発見があること。それは人との出会いがもしないし、美味しい食べ物かもしれない(また食べ物の話)。次にもし台湾に行く時には、どんな発見が待っているのかな。ヤムチャ食べたいなあ。(しーちー)

+ 連合静岡 安全衛生推進委員会からのお知らせ +

甘く見ないで、熱中症！ 環境省・熱中症警戒アラートを利用しよう！

みなさん、しっかり熱中症対策をされていますか？
特に屋外や気温調整が難しい場所での作業は、こまめな水分補給と適度な休息をとることが重要です。職場が危険な状態になっていないか、チェックしましょう。

環境省では、熱中症予防情報サイトを開設し、LINE公式アカウントを用いて「熱中症警戒アラート・暑さ指数」の配信を行っています。職場でもみんなで声かけをして、職場で発生する熱中症を予防していきましょう。

適度な休息！
こまめに水分補給！

環境省HPはこちら

公示 連合静岡第34回定期大会

日 時	2023年10月20日(金) 13時～
会 場	静岡市東部勤労者福祉センター「清水テラサ」 静岡市清水区島崎町223 TEL:054-355-3111
構 成 員	各構成組織・地域協議会代議員・連合静岡役員
付 議 事 項	<ul style="list-style-type: none"> 1 2023年度活動経過報告 2 2023年度会計報告、会計監査報告 3 2024～25年度活動方針(案) 4 2024年度予算(案) 5 役員改選

2023年「連合・愛のカンパ」報告

6月16日(金)まで受け付けていた今年度の「連合・愛のカンパ」。各地協から49,424円ものご協力をいただきました。このカンパ金は連合本部で取りまとめ、今年度に申請があった、社会貢献に取り組むNGO・NPO団体等の中央助成団体・地方助成団体に助成金として割り当てられます。

提出日：2023年6月27日(火)
提出先：連合本部「連合・愛のカンパ」
提出額：49,424円

トルコ・シリア地震に対する人道的支援の取組み

今年2月に発生したトルコ南東部のシリアとの国境付近で発生したマグニチュード7.8の地震と、その後も続いたマグニチュード7クラスの余震により、数十万の建物が損壊し、トルコ、シリア両国合わせて5万6千人以上が死亡するなど甚大な被害を受けました。

地震の発生以降、多くの支援団体が現地に入り、食料、飲料、生活物資の供給や、病院、学校などの施設に対する支援、インフラの復旧等々、懸命の支援活動が続けられていますが、家を失った多くの人々が今でもテントでの避難生活を余儀なくされており、その数は数百万人とも言われています。

連合静岡の人道支援の取組みとして行ったカンパ金活動では、構成組織、労連、単組、各地協など多くの関係者から多大なご協力をいただきました。心より感謝申し上げます。

ご協力いただいたカンパ金につきまして、右記のように報告いたします。

なお、連合静岡へのカンパ金以外にも独自の取組みによる支援を行った組織が多数ございます。

ご協力ありがとうございました！

1. 取組期間：2023年2月17日(金)～6月9日(金)
2. 取組内容：
[1] 各構成組織からの支援
[2] 地協・地区メーデー、地協会議等での募金活動
[3] 連合静岡 街頭行動時の募金活動
3. 集約金：
[1] 一次集約分(2月17日～5月2日振込分) 464,216円
[2] 二次集約分(5月8日～6月9日振込分) 2,544,633円
計(最終集約)：3,008,849円
4. 拠 出：
[1] 一次集約分
提出日：5月8日(月)
提出先：連合本部 (→ 日本UNHCR協会、日本ユニセフ協会、) 国連WFP協会、日本赤十字社
提出額：464,216円
[2] 二次集約分
提出日：6月20日(火)
提出先：日本UNHCR協会、日本ユニセフ協会
提出額：日本UNHCR協会：1,272,617円
日本ユニセフ協会：1,272,616円

調べてみよう！ 私の給料どのくらい？

連合静岡とfacebookでつながろう!!



連合静岡

かべしんぶん

静岡市駿河区南町11-22
TEL (054) 283-0105
FAX (054) 288-0105
http://www.rengo-shizuoka.jp/

一 発 行 一
日本労働組合総連合会
静岡県連合会
発行人 中西 清文
編集人 西崎 秋芳
発行日 2023.08.01

暮らしのあれこれ、
ご相談は(ろうきん)へ。

マイホームの夢の実現に！
(ろうきん)
住宅ローン
クルマやバイクの購入から
車検まで！
(ろうきん)
オートローン

住まいる共済
火災共済・自然災害共済

こくみん共済

マイカー共済
カーライフを応援する、贈れる補償
全労済から「こくみん共済 coop」へ
たすけあいの輪をむすぶ
こくみん共済 coop